



# LEON RACING

2018 AUTOBACS SUPER GT

Round.5 IN FUJI 500mile RACE

## チーム力を示すが、一步及ばず。

8/4 (土) 公式練習 8:40~10:15 天候: 晴れ 路面: ドライ 気温: 31°C 路温: 41°C

第5戦富士は、シリーズ最長となる500mileレース。シーズンも後半戦に突入し、チャンピオンシップを考えると通常よりもポイントを多く獲得できる今大会は重要な1戦になることは間違いない。

強い日差しと共に湿度も高く、立っただけで大汗をかく程のコンディションの中、公式練習が始まった。両ドライバーがマシン・路面コンディション・タイヤのフィーリングを確認しながらメニューを消化していくが途中、赤旗が提示されセッションが長時間中断されてしまう。その後、セッション終了時間が10分間延長されたものの、メニューを少し残し、10番手と厳しい結果で公式練習を終えることとなった。

公式予選 Q1 14:35~14:50 Q2 15:20~15:30 天候: 晴れ 路面: ドライ 気温: 31-33°C 路温: 45-47°C

予選Q1は蒲生選手が担当。セッション開始と同時にコースインしコースコンディションを確かめながらタイヤを温め4周目からアタックを開始するも、なかなかタイムを縮められない厳しい状況となる。しかし、蒲生選手はライバル達がタイムアップする中、冷静にラストアタックに備えタイムアップぎりぎりの9周目に1'38.247のタイムを記録し6番手でQ2へ繋げた。

予選Q2をドライブするのは黒澤選手。セッション開始と同時にコースインし、念入りにタイヤを温めアタックを開始する。黒澤選手も時間を最大限に使い、5周目に1'38.410を記録し9番手で予選を終えた。

58kgのウエイトハンディを積むLEON CVSTOS AMGにとっては厳しい1日となったが明日のレースは500mile(800km)の長丁場。気温も今日より高くなり、マシンにとってもドライバーにとっても全てがタフな状況になることは間違いない。粘り強い走り、9番手から上位フィニッシュを目指す。



**LEON**  
CVSTOS  
THE TIME KEEPER



Mercedes-Benz Chuo  
Mercedes-Benz Toyosu  
YAMAGATA  
BRIDGESTONE



昨日同様、湿度も高く強い日差しがサーキットに照りつけた決勝日。  
今回のレースでは、ドライバー交代を含む4回のピットインが義務となり、ピット作業、タイミングが結果に影響してくる。  
各チームがどのような戦略を取るか楽しみだ。

パレードラップ、フォーメーションラップを終え長いレースがスタートする。  
スタートドライバーは蒲生選手。9番手スタートから、オープニングラップで1台をパスし8番手で戻ってくる。  
そのまま周回を重ねるかと思った矢先の8周目に、LEON CVSTOS AMGはピットイン。  
タイヤ交換、給油、黒澤選手にドライバー交代しコースに戻る。  
ピット作業で少しタイムロスしてしまい、各車、1回目のピット作業を終えた時点で10番手を走行する。  
コンスタントに周回を重ねLEON CVSTOS AMGは44周目に2回目のピットイン。  
タイヤ交換、給油、再び蒲生選手がステアリングを握りピットアウト。  
このピットインで作業時間を大きく短縮しLEON CVSTOS AMGはコースへ戻った。  
攻めの走りで上位グループを猛追し、各車が2回目のピット作業を終えた時点で3番手まで浮上する。  
ポジションキープのまま順調に周回を重ね82周目に3回目のピットイン。  
タイヤ交換、給油、黒澤選手にドライバーを交代しコースへ。  
LEON CVSTOS AMGは上位グループが3回目のピット作業を終えた時点で5番手となり  
更なるポジションアップのチャンスを窺いながら走行するも、じわりじわりと引き離されてしまう。  
123周目に最後のピットイン。タイヤ交換、給油、蒲生選手が乗り込み最後の反撃が始まる。  
迅速に作業を終えコースに戻るもポジションの変動はなく、前を走る車両まで約11秒のギャップ。  
LEON CVSTOS AMGはベストタイムを立て続けにマークし、周回を重ねる度に着実に前車に追いつき  
152周目の最終コーナーで相手の隙を見て並びかける。  
サイドバイサイドでメインストレートを通り、1コーナーでライバルを抜き去り4番手にポジションアップ。  
その後も3番手の車両を猛追するも、ここでタイムアップ。  
163周目にチェッカーを受け、4位でレースを終えた。

K2 R&D LEON RACINGは10ポイントを獲得し、シリーズランキング3位の位置をキープ。  
残り3戦も着実にポイントを積み重ね、今シーズン未だ立てていない表彰台を目指す。

## 決勝を終えて

### 溝田監督 ...

初めての500mileレース。チームとして、ミス・トラブル無く走りきれて良かったです。  
ひそかに、表彰台を狙っていましたが、今年は表彰台が遠いです。  
残りの3戦も、1つも落すことなく、少しでも速く出来る様にしっかり準備したいと思います。

### 黒澤選手 ...

長い500mileのレースを大きなミスなく戦えたことは良かったと思います。  
しかし、またしても4位。皆で力を合わせて獲った4位なので価値、嬉しさはあります。  
でも、絶対に勝ちたいので自分自身も努力して次のSUGOIに臨みたいと思います。  
引き続き応援、宜しくお願いします。

### 蒲生選手 ...

予選のタイムは厳しかったですが、決勝は常に安定したタイムで走ることが出来ました。  
また今回もノーミスでレースができたのでこの調子で後半戦も戦いたいです。  
応援、宜しくお願いします。



**LEON**  
CVSTOS  
THE TIME KEEPER



Mercedes-Benz Chuo

Mercedes-Benz Toyosu

YAMAGATA

BRIDGESTONE

Yanagida  
Transmission Co., Ltd.

MIKAMI  
OFFICE MIKAMI

LEON.JP

TAMIYA

SEISHO

55

kaeruleon.jp

ENDLESS

EBBR®

BOSS  
HUGO BOSS

Nii zuma

WAKOS

TWS